

病虫害発生予察情報

5 月月報

平成 24 年 6 月 18 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2012 年 5 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	22.9	0.3	13.8	1.4	17.9	0.7	189.5	682	46.4	83
中旬	23.8	1.2	12.1	-1.0	18.0	0.4	10.0	20	76.2	158
下旬	24.1	-0.1	14.6	0.2	19.1	0.1	29.0	55	70.5	109
平均	23.6	0.4	13.5	0.2	18.4	0.4				
合計							228.5	177	193.1	114

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬は高く、中・下旬は平年並だった。

降 水 量：上旬はかなり多く、中旬は少なく、下旬は平年並だった。

日照時間：上旬は少なく、中旬はかなり多く、下旬は平年並だった。

上旬：5 日と 7 日から 8 日にかけては高気圧に覆われておおむね晴れたが、その他の日は気圧の谷や上空の寒気の影響により曇りや雨となった。特に 2 日から 3 日にかけては関東の南岸を前線を伴った低気圧が通過したため大雨となった。

中旬：15 日は前線を伴った低気圧が関東の南岸を通過した影響で雨となり、18 日は上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となったため雷雨となったが、その他の期間は移動性高気圧に覆われる日が多く、おおむね晴れた。

下旬：期間の中頃と終わり頃は高気圧に覆われ晴れたが、その他の日は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨となった。特に 22 日は前線を伴った低気圧が関東の南海上を北東に進んだため雷を伴った雨となった。また、28 日は上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となったため、一時雷雨となった。

2 作物生育概況

(1) イネ

5 月に植えた圃場のものはやや生育が遅れたが、6 月植えの苗の生育はおおむね順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：半促成トマトの生育はおおむね順調であった。露地栽培のトマト、キュウリ、ナス等では苗の生育が遅れたため、定植が遅れ、生育もやや遅れている。特にナスの

遅れが目立つ。エダマメ、スイートコーンの生育はおおむね順調であった。ナスなどの露地の果菜類やエダマメでは一部の地域で雹の被害がみられた。

葉根菜類：コマツナはおおむね順調だが、ホウレンソウは雨の影響か葉色が淡い傾向であった。キャベツ、ブロッコリーは、気温が順調だったため、収穫がやや早まっている。春ダイコンの生育はおおむね順調であるが、一部で抽だいがみられた。

いも類：ジャガイモ、サトイモの生育はおおむね順調であった。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるカキ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下の通り。

カキ：開花始は、次郎は平年並、平核無、東京紅、松本早生は平年に比べて 2～4 日遅めに推移した。開花盛は、次郎、松本早生は平年並、東京紅、平核無は平年に比べて 2～5 日遅めに推移した。

平核無：開花始 5 月 20 日（+ 4 日） 開花盛 5 月 24 日（+ 5 日）

東京紅：開花始 5 月 23 日（+ 3 日） 開花盛 5 月 25 日（+ 2 日）

次郎：開花始 5 月 21 日（± 0 日） 開花盛 5 月 23 日（- 1 日）

松本早生：開花始 5 月 26 日（+ 2 日） 開花盛 5 月 27 日（± 0 日）

(4) 茶樹

摘採時期は、5 月 6 日ごろより始まり、例年に比べて 4～5 日遅くなった。5 月上旬の遅霜発生はなかったが、一部地域で降雹があり心配されたが被害は限定的であった。

今年は、新芽の揃いがやや悪く、軟弱に伸びており、新茶の加工量はやや少なくなる傾向にあった。

3 病害虫の発生概況

(1) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病	< やや多 >	発生はやや多かった。
黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< 多 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は第 4 半旬から急増した。ナシ園飛来は確認していない。
ナシヒメシンクイ	< 多 >	発生は多かった。

カキ

カキクダアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。

キウイフルーツ

キウイヒメヨコバイ < 少 > 発生は少なかった。

(2) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。
(3) 野菜の病害虫		
ジャガイモ		
疫病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
トマト(施設・半促成)		
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
白ぶくれ症	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
褐斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タマネギ		
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
キャベツ		
菌核病	< 並 >	発生は平年並であった。

黒腐病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。
モンシロチョウ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ネキリムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(4) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 植木の病害虫

ツバキ・サザンカ

チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ケヤキ		
ケヤキヒゲマダラアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

(6) 島しょの病害虫

大 島：ブバルディアで灰色かび病の発生が多かった。

三宅島：ウリ科野菜でピシウム菌による苗立枯病の発生が多かった。レーザーファンの一部ハウスでハスモンヨトウの発生が目立った。

八丈島：露地全般でマイマイガの発生が目立ってきている。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	5月11日	6月11日	0	0
大田市場	5月11日	6月11日	0	0
板橋市場	5月11日	6月11日	0	0
淀橋市場	5月11日	6月11日	0	0
北足立青果市場	5月11日	6月11日	0	0
昭島市場	5月8日	6月8日	0	0
八王子北野市場	5月7日	6月8日	0	0
多摩ニュータウン市場	5月7日	6月8日	0	0
国立市場	5月7日	6月8日	0	0
東久留米市場	5月7日	6月8日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>
病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了しました。4 月以降、本サービスの情報については防除所のホームページに「今月の防除のポイント」として掲載しています。